



四国コカコーラボトリングスタジアム丸亀（丸亀市民球場）が3月1日にオープンしました。プロ野球オープン戦にはじまり、四国アイランドリーグplus公式戦や少年野球大会など、幅広く使える本格球場の有効利用に大きな期待が集まります！

3月定例会 3月2日～24日

主な内容

- 本会議のあらまし……………2
- 平成26年度関係議案質疑 ……3
- 請願審査結果……………3
- 代表質問……………4～5
- 総括質疑……………6～9
- 議員定数条例の一部改正 ……10
- 委員会審査……………11
- 平成27年度関係議案討論 ……11
- 議案の内容……………12～13
- 審議した議案とその結果 ……14～15
- 議会よもやまばなし……………16
- 編集後記……………16

3月定例会

平成27年度一般会計予算

418億円 原案のとおり可決

本会議の あらまし

3月定例会は、3月2日から24日まで23日間の会期で開かれました。

初日は請願第1号「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する請願」を総務委員会に付託し、平成26年度関係18議案について、委員会付託を省略して審議しました。3名が質疑を行い、一括採決により原案をすべて承認、可決しました。

続いて総額418億円の一般会計予算など平成27年度関係34議案が提案され、市長からの市政方針と副市長から提案理由の説明がありました。

3月4～5日は、志政会・市民クラブ・明友会・市民の声・

元気会・日本共産党・公明党の各会派代表が、市政方針と新年度予算について代表質問に立ち、6日、9～10日は、新年度予算や市政全般について、12名が総括質疑を行いました。

総括質疑終了後、27年度関係議案は各常任委員会に付託され、11日に都市経済、12日に総務、13日に教育民生、16日に生活環境の各委員会で、細部にわたって審査を行いました。

24日の最終日は、委員会付託していた議案と請願の審査結果について、各委員長から請願は不採択、議案はいずれも原案承認の報告がありました。

1名から議案第20号「一般会計予算（人権問題推進活動委託、ごみ・し尿収集業務委託、学校給食センター調理業務等民間委託、飯山・綾歌図書館業務委託、人権問題交流学習事業業

務委託）」、27号「介護保険特別会計予算、29号「水道事業会計予算」、30号「モーターボート競走事業会計予算」、38号「介護保険条例の一部改正」、49号「綾歌健康づくりふれあいセンターの指定管理者指定」、50号「県広域水道事業体設立準備協議会の設置」について反対討論があり、また、請願の採択を求める討論があったことに伴い、同議案と請願を分離して起立によって採決し、議案は賛成多数で可決、請願は不採択としました。また、残りの議案は、一括採決により原案を可決しました。

その後、継続審査となっていた議員提出議案第4号「議員定数条例の一部改正」について審議し、反対、賛成の討論が3名ずつからあったことに伴い、起立によって採決し、賛成多数で可決しました（10ページに詳細）。

また、議員提出議案第1号「委員会条例の一部改正」について、委員会付託を省略して審議し、原案を可決しました。

最後に市長から年度末に当たり、あいさつし、今期定例会は閉会しました。

本会議インターネット中継!

市議会本会議の生中継と録画配信をしています。
中継ケーブルテレビの放送もハイビジョン化!
さらに見やすく、いつでも見られる市議会を目指します。

市ホームページ
トップ左列

●丸亀市議会

→ インターネット中継(外部リンク)

クリック



平成26年度関係議案に対する

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

加藤 正員

①一般会計補正予算（プレミアム付商品券、地方創生型先行事業、瀬戸内国際芸術祭、市民球場）②入学金貸付条例の一部改正

岡田 剛

①一般会計補正予算（本島小学校耐震補強事業、離島移住促進モデル事業、交通対策費、明日の農業を守る鳥獣被害防止対策事業）②入学金貸付条例の一部改正

中谷真裕美

①一般会計補正予算（ひとり親家庭等子育て支援事業、まち・ひと・しごとの創生に向けた総合戦略）②新市建設計画の変更

プレミアム付商品券 その効果は

加藤議員 国の経済対策の

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」でプレミアム付商品券を発行するが、どう地域活性化につながり、どのような効果を期待しているのか。

産業文化部長 プレミアム付商品券発行は、緊急経済対策として、可及的速やかに消費喚起が求められるもので、その効果は限定的なものと考えている。

しかし、商品券発行を短期的な消費喚起だけでは終わらせないことが重要であるため、参加事業者が、これを機会に新たな顧客獲得に結びつけることができるよう、イベントなどさまざまな取り組みを促していきたい。

入学貸付金 利用しやすい制度へ

岡田議員 入学金貸付条例をどのように改正し、市民が使いやすい制度にするのか。

教育部長 改正の1点目は所得要件の緩和で、世帯の収入合計が生活保護基準の1・5倍以下の世帯に広げるもの。2点目は据置期間の延長で、返済が始まるまでの据置期間を、高等学校等の場合は42か月以内、大学

等は54か月以内と延長するもの。3点目は返済回数の増加で、5000円単位の返済を可能とするもので、市民が利用しやすいよう改正する。改正後は、学校などを通じて広く周知を図り、新年度入学者からの申請も受け付けたい。

子育て支援 現物給付へ変更を

中谷議員 病児・病後児保育などを利用した場合の助成費予算が大幅に減額補正されているが、制度が実態に合っていないのではないか。半額助成の償還払いでなく、全額を現物給付に変更する考えは。

こども未来部長 現物給付には幾つかの問題があり、子供が丸亀市民であるかの確認を利用施設に求めること、ひとり親であることを知られたくない人などのプライバシーの問題、利用施設が市に請求する事務的問題など。これらの理由から、現段階では一時立て替えの償還払いでお願いたいと考えており、また、受益者負担の観点から、現状の半額助成で継続したい。

請願の審査結果

治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する請願

治安維持法犠牲者国家賠償

要求同盟 香川県本部

会長 太田展生

「不採択」

●請願の要旨

治安維持法によって国家権力が数十万人を不当に逮捕・拷問し、虐殺などを行った。ポツダム宣言受諾後、治安維持法は廃止されたが、犠牲者に対する謝罪や名誉回復、賠償などは行われていない。国が謝罪と賠償を行うことを求める意見書を提出していただきたい。

●委員会での審査結果

治安維持法が多くくの善良な国民を虐げたことは周知の事実であるが、国家賠償となれば国民の負担となる。国民的議論が必要であり、現段階では裁判等の活用が考えられるため、請願を不採択とする。

●本会議での審査結果

採択を求める討論があり、起立採決の結果、賛成少数で請願を不採択とした。

代表質問

会派・質問者・項目

志政会 多田 光廣

①安心して暮らせる安全なまち丸亀②総合計画の政策目標 ほか

市民クラブ 藤田 伸二

①市政全般②幼稚園・保育所の正規職員比率の引き上げ ほか

明友会 大前 誠治

①市政方針②私道整備補助、請願道路関係 ほか

市民の声 国方 功夫

①市政方針②新年度予算元気会 神田 泰孝

①K・M・I・X導入②四国コカコーラボトリングスタジアム丸亀 ほか

日本共産党 尾崎淳一郎

①合併10周年の総括を②子供の貧困対策 ほか

公明党 内田 俊英

①地域資源の活用②政治参加教育 ほか

志政会

女子サッカーで
まちに活力を

◎多田議員 市民球場がオープンし、地域活性化の重責を担ってくれると期待している。女子サッカー発祥の地が丸亀であることをPRし、女子サッカーへの支援やなでしこ予備軍の育成体制構築への考えは。

▲市長 本市は大正なでしこ発祥のまちという歴史的な意義を踏まえ、未来のなでしこジャパンを背負って立つ人材の育成を夢見て女子サッカーの活動支援を計画している。

具体的には女子ワールドカップ日本代表戦について市民球場でパブリックビューイングを行い、またアンダー12女子サッカー全国大会を開催する。

議会に関する意見・感想募集します。

【連絡先】

丸亀市議会事務局
TEL 24-8828
丸亀市大手町2-3-1



メールアドレス
gikai@city.marugame.lg.jp

まずは女子サッカーの認知度を高め、サッカー教室などを通じて競技人口が増えるよう支援し、県や関係機関などと連携して活気あるまちづくりを進める。

市民クラブ

幼稚園・保育所に
正規職員配置を

◎藤田議員 本市では合併以降、大量の職員減らしが行われ、保育所の正規職員比率は36%と、人材育成の面で大きな課題となっている。教育や保育現場の人件費は子供たちへの投資であり、正規職員比率を計画的に引き上げることについて見解を求める。

▲こども未来部長 合併後の定員適正化計画で、原則退職者不補充の方針により、人件費を抑制し、安定した財政構造と行政運営の確立を目指してきた。財政健全化とともに、ここ数年は一定の採用をしてくている。

臨時職員の増は発達障害も含めた障害児加配などを手厚くしてきたことも要因であり、障害児加配の必要性などを考えるのと、一概に正規職員比率の向上

明友会

道路行政
市民に説明を

◎大前議員 私道の整備補助の運用方法や採択要件は。また、請願道路事業に変更があるようだが、どのように道路行政が変わるのか。

▲建設水道部長 私道所有者の維持管理の負担軽減を図るために私道整備の補助制度を新たに設けた。多くの人に利用していただける制度としている。

かつての請願道路は一定の整備効果があったが、近年は整備後の利用者が限定的になるなど、効果が希薄となっている。事業の選択と集中により、効果的、かつ着実に成果を上げることが道路行政の使命であると考えており、今後は道路の維持管理に重点を置いた施策へ転換していく考えである。現在着手中のもの、整備効果が期待できるものだけを今後5年間で完成させ、請願道路事業を終了させたい。

市民の声

新年度予算編成で 財政健全化を

【Q】国方議員 地方交付税が減り
市税収入が伸び悩む中、新年度
予算編成で扶助費などの義務的
経費を一定の割合に定めておい
てはどうか。今後、公債費の増
加が見込まれるので、新年度は
財政健全化スタートの年として
いただきたい。

【A】総務部長 扶助費や公債費な
どの義務的経費は近年増加の一
途をたどっているが、義務的経
費は法令で支出が義務付けられ
ているものが多く、短時間で抑

議会を 見に来ませんか

本市議会では、定例会が3
月、6月、9月、12月の年4
回開催され、本会議は通常午
前10時に開会します。
会議の当日、手続きをすれ
ば、どなたでも傍聴できます。

詳しくは議会事務局へ

(TEL 24-8828)

制を図ることは非常に難しく、
また、年度ごとの予算規模によ
って義務的経費の歳出に占める
割合は変わってくるため一定率
を定めることは困難である。新
年度は地方創生のスタートの年
であるので、国から措置された
財源を活用し、引き続き効率的
な予算執行を行い、財政健全化
を進めていきたい。

元気会

市民球場への アクセス向上を

【Q】神田議員 丸亀市民球場「四
国Cスタ丸亀」が完成し、スポ
ーツによる地域活性化に期待で
きるが、案内看板が少なく球場
に向かうのが難しいと感じられ
る。市外の方もアクセスしやす
く利用しやすい球場とするため
の具体策は。

【A】生活環境部長 現在、国道11
号と県道33号線、市道昭和町田
村線に道路案内看板の整備を進
め、総合運動公園内の園路交差
点などにも施設誘導看板を設置
している。今後、さぬき浜街道
や丸亀駅、讃岐塩屋駅への案内
看板設置を検討している。ま

た、利便性を高めるため、イン
ターネットで施設の空き情報の
検索と予約受付ができるよう準
備を進めている。利用料につい
ても、定住自立圏域の人が利用
しやすいよう設定している。

日本共産党

子供の貧困対策 奨学金と就学援助充実を

【Q】尾崎議員 貧困に苦しむ子供
たちへの支援策として、本市独
自の奨学金制度の創設を求め
る。また、子供が経済状況を気
にせず安心して修学旅行に行け
るよう、就学援助費をさらに充
実させることを求める。

【A】教育部長 本市独自の奨学金
制度の導入のためには、長期に
わたる財源確保が必要となるた
め、現段階では難しいと考えて
いる。しかし、経済的理由で学
ぶ機会を失うことのないよう支
援することは大切だと考えるの
で、今回改正した入学金貸付制
度を通じて支援してまいりたい。
なお、本市では就学奨励費
を文科省の示す限度額に沿って
支給している。修学旅行につい
ては、保護者の金銭的負担も考

慮しながら修学旅行計画を立て
るよう小、中学校長にお願いし
ている。

公明党

学校教育で 政治参加教育を

【Q】内田議員 18歳選挙権が現実
味を帯びてきた。日本ではこれ
まで教育の中立性を言うあま
り、学校での政治参加教育があ
まりされてこなかった。投票率
の低下が進む中、学校でも政治
参加教育を行う必要があるの
ではないか。

【A】教育部長 今後新たに選挙権
を持つ若者が、政治の知識や判
断力を社会や学校で培っていく
ことが必要である。学校教育で
は政治的中立性を保ちながら、
政治参画の意識を根付かせる主
権者教育を実践していくことが
重要である。小、中学校ともに
政治、選挙に関する授業の時間
は限られているが、今後は政治
や選挙の仕組みを教えるだけで
なく、生徒会や児童会の役員選
挙で選挙の意義を理解させたり、
新聞などを活用したりして社会
や政治への関心を高めたい。

12人の議員が 市の考えを問う 総括質疑

質問者・項目 太字の項目は本文中に要約文を掲載

真鍋 順穂

①就学前の教育や保育、地域の子育て支援体制の充実・向上対策②「老後不安のない健康長寿のまち」の実現に向けた高齢者対策③「安心して暮らせる安全なまち」の実現に向けた自然災害などの予防対策④都市計画マスタープランの見直し

横川 重行

①土地開発公社が先行取得した土地の活用方針②健全な財政運営のための備えは③事業の選択と集中④丸亀型農業の確立と農業ビジョン⑤有害鳥獣対策・荒廃農地対策、農業後継者育成⑥ふるさと納税制度と地元産の農畜産物⑦国民健康保険⑧生活習慣病対策⑨学校給食関連⑩四季を通じての祭り・イベント

小橋 清信

①市政方針実現への決意と具体的なプラン②史跡丸亀城跡整備基本計画の具体的な取り組み③中津万象園御茶所の保存継承とお成り道の調査

三谷 節三

①政府の子ども貧困対策に関する大綱への対応②家庭用蓄電池設置助成③空き家バンク制度の対応

水本 徹雄

①定住自立促進の施策②交通事故回避のためのカーブミラーの見直し③「新・市民会館」の丸亀創生に向けた取り組み④国内最古の煎茶席「観潮楼」のPR活用⑤被爆70年と丸亀市非核平和都市宣言10周年⑥丸亀活性化のための「起業・創業支援事業」

三木 まり

①子供たちを取り巻く社会環境

②人権・男女共同参画社会の構築③行政運営

中谷真裕美

①要援護者に配慮した家具転倒防止器具設置支援事業を②庁舎などのオフィス家具転倒防止の点検を③水道広域化（自己水源廃止への疑問・なぜ、市民参画の機会を保証しないまま進むのか・準備協議会への参加は中止を）

福部 正人

①携帯電話基地局設置における住民とのトラブル回避に向けて②投票所の確保等具体的取り組み③ロタウィルス予防接種の助成④コンビニでの証明書交付サービス⑤資料館等の所蔵資料・作品のデジタル化と公開⑥合併処理浄化槽の維持管理補助金制度の導入⑦読書通帳の導入

佐野 大輔

①経常収支比率の悪化②交通安全対策費（自転車への対応）③ふるさと納税制度の成果④産学等連携推進事業の目的⑤ICT分野の人材育成⑥猪熊弦一郎現代美術館の改修⑦業務のペーパーレス化⑧土器川堤防改修

松浦 正武

①市の道路の状況②道路の整備状況③道路管理における人材について④私道整備補助⑤コミュニティバスの整備状況⑥新たな路線の設定⑦公共交通機関利用で渋滞緩和を

片山 圭之

①「地方創生」への本市の取り組みについて市長の認識は②長崎市の観光施策を本市に取り入れる考えは③丸亀市民球場に対する市長の熱い思いと覚悟を示せ

加藤 正員

①「地方創生」総合戦略②丸亀市綾歌健康づくりふれあいセンター③丸亀市空家等対策の推進に関する条例

ご案内

次回の定例会は
6月上旬に開会
予定です。

閉園後の飯山北幼稚園 有効活用を

【Q】真鍋議員 飯山幼稚園閉園に伴い閉園する飯山北幼稚園を、子育て支援や高齢者福祉の施設として活用してはどうか。



閉園した飯山北幼稚園

【A】総務部長 現在進められている大東川改修工事計画では、現行の幼稚園進入路部分が事業用地となっており、さまざまな課題が残る現状のまま直ちに施設を利活用することには議論が必要である。

しかし、飯山北幼稚園の施設は比較的新しく、大東川改修工事後も建物部分が残るので、平

成28年度に策定予定の公共施設等総合管理計画の中で、他の市有施設も含めた適正配置や財政負担の軽減と平準化などの観点も含めて、適切かつ有効な活用方策を検討しなければならぬと考えている。

地域農業を

守るための施策は

【Q】横川議員 丸亀の将来的な農業ビジョンを示し、地域農業の存続と農業所得の向上のためにどのような事業を行うのか。

市長 本市の将来的な農業にとって重要なことは、集落営農を中心にした多様な担い手確保だと考えている。担い手となる認定農業者や新規就農者の確保育成を図りながら、兼業農家や零細農家を集落営農の構成員へ誘導し組織化することで地域農業の活性化につなげたい。

農業所得の向上のために県の補助事業を活用し、米麦生産農家向けに機械導入への補助や防除薬剤購入へ助成する。また、県オリジナル品種「おいでまい」の消費拡大に向けた取り組みを行っていききたい。

お成り道調査で 新たな史実発見を

【Q】小橋議員 丸亀城と中津万象園を結び、歴代の京極家藩主が通ったとされる「お成り道」を観光ルートに指定することを提案してきたが、具体的なルートを裏付ける資料がないため進んでいない。専門家に調査依頼するなど新たな史実発見に向けて取り組んではどうか。

【A】教育部長 中津万象園から南へ延びる市道がお成り道だったと伝えられ、道の西側には中津御茶所での茶会に用いられたと伝えられる中津御用井戸が残っている。しかし、丸亀城から中津万象園までの道程を特定する文献などが確認されておらず、



京極家別邸の中津万象園

お成り道の調査は現在のところ進展していない。今後とも調査を続け、資料が発見された場合は専門家に依頼し、史実を詳しく調査していききたい。

子供の貧困対策

市の対応は

【Q】三谷議員 本市の子供の貧困率の現状は。また、政府の子供の貧困対策に関する大綱に、本市はどのように対応するのか。

【A】市長 子供の貧困率を自治体単位で示す数字はないが、ひとり親家庭の非課税世帯の割合は上昇しており、ひとり親家庭、とりわけ母子世帯の子供たちを取り巻く生活環境は今後も厳しい状況が続くと予想している。

政府の大綱を受け、本市としても国や県と連携し、地域の実情などを踏まえた新たな支援策を検討するほか、国が予算を確保する貧困対策事業で可能なものには積極的に取り組みたい。

また、本市が現在行っている父子、母子自立支援策や就学奨励費支給制度などの支援事業の一層の充実に取り組んでいきたい。

人材育成の場

市が創設を

Q 水本議員 丸亀の産業振興はもちろん定住移住促進につながるようなプロジェクトや起業を目指す人材の育成と発掘の場を、市として設ける考えはあるか。

A 市長 本市が地元の企業、大学、経済団体、また国、県とも連携し、通年プログラムを組んで定期的に各種ワークショップやセミナーなどを行い、起業、創業支援につなげていくことは可能である。

このため、まずは関係機関との連携を強化し、人材情報を収集する中で、専門性を持った講師や経験豊かな熟年層の掘り起こしにも取り組み、起業、創業支援をはじめとする産業振興や定住移住促進のための人材育成を行うことができる機関の実現に向けて検討していきたい。

子供たちの心の叫び

受け止める場所は

Q 三木議員 少年育成センター

は、子供たちにとって身近な存在、本場に駆け込んで助けてと言えりような空間になつてゐるのか。また、それを受け止める人材は十分なのか。

A 教育部長 いじめ問題や携帯、スマホ問題などについて、育成だよりでの啓発活動や、毎日のパトロールの中で子供たちへの声掛けや地域の行事への参加など、子供たちとの接点を大切にしている。

また、現在の少年育成センターは、正規職員2名、臨時職員3名が専門指導員として配置され、5名で運営しているが、健全育成に係る業務も多岐にわたることから体制の強化と学校教育サポート室との連携も深め、少年の健全育成に向けて取り組んでいきたい。



パトロールに出発

水道広域化協議会

参加中止を

Q 中谷議員 水道広域化の計画は、本市でも8つのうち6つの浄水場を廃止し、自己水源を減らし香川用水への依存度を高めることに大きな矛盾がある。異常渇水や災害を考えれば自己水源を守るべきであり、いざという時に市民の命の水を守れると確約できるのか。

A 市長 全国で最も狭い県土で水道広域化が実現すると、香川用水を中心とした水融通は全国に誇れる画期的なシステムとなり、文字どおり命の水による渇水の不安が解消され、本市を含めた県土全体の飛躍につながるものと確信している。本市のさらなる発展のため、長期的な視点でぜひこの機会を逃すことなく、広域化協議会に参画したいと考えているので、ご理解いただきたい。

資料館の所蔵資料

デジタル化の考えは

Q 福部議員 市民がより広範囲

に利用できるよう資料館や美術館の所蔵資料・作品をデジタル化し、ウェブ上で公開する考えはあるか。

A 教育部長 資料館の資料や美術館の作品のデジタル化と公開は、全国の研究者などが簡単に閲覧できることによる調査研究の進展、また直接閲覧する必要がなくなるための劣化防止など、多くのメリットがあるが、データベース作成には、調査研究や撮影、公開したデータへのレファレンスに対応した人員体制整備などが必要となる。このため、資料や作品のデジタル化と公開は、利用や閲覧頻度の高いものから計画的に実施し、より多くの人に、資料館、美術館の資料や作品の価値を理解していただきたい。



市指定文化財の城郭図

土器川堤防改修

市が果たすべき役割は

Q 佐野議員 現在、国が事業として土器川堤防の改修を行っているが、地元として本市がすべきことは何があるのか。

A 建設水道部長 行政の役割として、国と市ではそれぞれ役割分担がある。本市の役割は、まず、「住民側に立って、国と地元との調整を図る役割」と「本市に対する要望などに適切に対応する役割」の2つがある。

1つ目の役割は、地元の要望などをただ国に伝えるだけではなく、地元と本市が共通の認識を持ち、その意向を十分に踏まえた上で、国と協議、調整を行っていくことであり、2つ目の役割は、代替地の問題、接道の問題など、本市に対する要望などもお聞きし、これらを反映させた最良の解決策を模索していくことであると考えている。

利用しやすい

コミュニティバスを

Q 松浦議員 コミュニティバス

の運行は、市民の理解と協力なくして良いものではないと考えるが、より良くするための取り組みは。



丸亀コミュニティバス

A 市長 コミュニティバスのサービスが安定的、継続的に提供され続けるためには、多方面からの調査、検証が必要であることから、コミュニティを通じて地域の御意見をいただくのはもちろん、国土交通省や県、運行事業者などが集まる地域公共交通会議でも意見をいただき、利用者や運行事業者にとって、効率的な路線になるよう協議していきたい。その結果、現在利用している人の利便性が向上され、一人でも多くバスを利用していただけるよう路線変更に取り組んでいきたい。

情熱と実行力を 持つて取り組み

Q 片山議員 長崎市が成功させたように、観光の起爆剤として、本市も城内に京極御殿を復元し、博物館・資料館を併設してはどうか。

A 市長 長崎市の多くの施策は、市長の強いリーダーシップのもと、県や国と連携をとりながら進めていると理解している。リーダーの熱い思いと強い実行力が周囲を動かし、施策を実現していくための大きな原動力になるものと身の引き締まる思いである。

私自身も、本年は新しい挑戦の年と位置づけており、丸亀のまちづくりを担うリーダーとして、国や県との連携など、可能な手段を駆使して、市民の皆様とともに語らえるような、そういった夢を持てるような施策の実現に取り組みしたい。

使いやすい

ふれあいセンターに

Q 加藤議員 綾歌健康づくりふ

れあいセンターは、以前から地元と密着した福祉施設であり、今回の指定管理者にもデイサービス事業を求める声が多いが、どうしていくのか。また、今後地元と連携した事業運営を強く求めたいが、考えを。

A 健康福祉部長 今回の公募でデイサービス事業運営は指定管理の要件にはなかったが、多くの高齢者からデイサービス継続の要望があることを受け、自主事業として指定管理者がサービスを継続するよう調整したと認識している。

また、現在まで施設内で食堂経営をしている地元団体とも協議、調整していると伺っており、地元と連携した事業運営についても行っていただけるものと認識している。



綾歌健康づくりふれあいセンター

反対

市民クラブ 加藤正員
議会改革を
進めることが先決

議会改革、議員の資質向上に努力することが必要で、まず監視型議会を目指したい。常任委員会ですべての審議をするには7〜10人が適していると思われるが、既に下回っており、これ以上は減らせない。議会の権能を踏まえ、改革を進めることが重要である。

賛成

志政会 多田光廣
他団体と歩調を合わせて
議会改革を

本市と同規模自治体の議員定数平均は24〜25である。議員定数削減だけが、市民の負託に応えることではないが、原点に返り、真摯に議論する必要がある。議員自らが地域活動に積極的に参加し、市民の声をしっかりと受けとめることが可能であり使命である。

反対

日本共産党 中谷真裕美
二元代表制の一翼として
もう減らせない

定数削減の根拠が、全国平均に合わせるということしか明確にならなかった。定数削減は、多様な民意を行政に反映する力を弱め、住民自治力を弱める。合併後、議員定数を減らしてきたが、二元代表制の責務を果たすためには、もうこれ以上減らしてはならない。



13対12で可決

議員定数条例の一部改正 賛成多数で可決

次回一般選挙から定数25へ

平成26年12月定例会で提案された議員提出議案第4号「議員定数条例の一部改正」は、議会運営委員会に付託され、細部にわたる審議を経て同委員会で承認され、本会議での討論後、起立により採決されました。

議案が可決されたことにより、次回一般選挙から議員定数は27から25になります。

議員定数条例改正

賛成

市民の声 国方功夫
自らを律するために
定数削減を

近隣議会では、坂出市議会、善通寺市議会が定数削減を行っている。

議員自身が本当に努力し、律して、自分たちの身分をかけて、市民の負託に応えることが議員定数削減である。

反対

元気会 佐野大輔
監視機能の強化には
定数は減らせない

地方行政の所管範囲が増える中、議会の役割も増えており、定数削減は若者や女性などの出馬機会のハードルを上げる。議会が多様性を持ち、弾力的に市民の意見を政策に反映させ、提案型議会を目指すためにも議員定数を減らすべきではない。

賛成

公明党 福部正人
少数精鋭で
政策提案型議会へ

全国平均や学説による標準的な計算式の定数を上回る場合は、それを上回る独自の仕事を説明すべき。丸亀の課題はどこでも直面している。少数精鋭で議員の資質を向上させながら政策提案型議会を目指すべき。議会報告会を充実させて、市民意見の反映を。

委員会審査

一般会計予算など

各委員会で原案承認

本会議で各常任委員会に付託された議案と請願は、11日に都市経済、12日に総務、13日に教育民生、16日に生活環境委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

都市経済委員会

主な質疑

- 結露しにくいカーブミラーを試験的に設置してはどうか
- 県広域水道事業体設立準備協議会に入った場合、料金改定の決定権は丸亀市にあるのか
- 新たに置く企業訪問専門員はどういった活動を行うのか
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

総務委員会

主な質疑

- 人権啓発用ビデオは、どのように使われているのか
- 業務継続計画の策定期と庁内の訓練予定は
- 質疑の後、議案についての討論はなく、議案はすべて原案のとおり承認しました。請願第1号には、採択、不採択の討論があり、挙手採決の結果、請願は不採択としました。

教育民生委員会

主な質疑

- 食育ネットワークの活動状況は
- 市費講師の賃金の現状はどうなっているのか
- 質疑の後、議案第20号、27号、38号、49号について反対討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。

生活環境委員会

主な質疑

- 消防団員の高齢化が進んでいるが、定年の引き上げは
- 離島住民通勤等航路費補助金の対象者と補助額は
- 質疑の後、議案第20号について反対討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



《反対討論》尾崎淳一郎

- 議案第20号 一般会計予算（民間業務委託関連、派遣職員業務関連、ごみ・し尿収集業務委託料、飯山・綾歌図書館窓口等業務委託料、学校給食センター調理等業務委託料、人権同和関係予算の一部）
 - 議案第27号 介護保険特別会計予算
 - 議案第29号 水道事業会計予算
 - 議案第30号 モーターボート競走事業会計予算
 - 議案第38号 介護保険条例の一部改正
 - 議案第49号 綾歌健康づくりふれあいセンターの指定管理者指定
 - 議案第50号 県広域水道事業体設立準備協議会の設置
- 《討論》尾崎淳一郎
請願第1号 「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する請願」の採択を求める

議案の内容

平成26年度関係議案

▼議案第1号 専決処分承認
(訴えの提起)

新規開業資金貸付金に係る訴えを提起したもの

▼議案第2号 一般会計補正予算(第5号)

予算総額を421億9025万3000円とするもの

▼議案第3号 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

予算総額を137億7548万3000円とするもの

▼議案第4号 公共下水道特別会計補正予算(第2号)

予算総額を23億7009万1000円とするもの

▼議案第5号 農業集落排水特別会計補正予算(第2号)

予算総額を1億5534万円とするもの

▼議案第6号 駐車場特別会計補正予算(第2号)

予算総額を1億1832万7000円とするもの

▼議案第7号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

予算総額を12億1102万8000円とするもの

▼議案第8号 介護保険特別会計補正予算(第3号)

予算総額を81億773万6000円とするもの

▼議案第9号 介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)

予算総額を8430万円とするもの

▼議案第10号 競艇事業会計補正予算(第2号)

開催収入を81億6000万円増額、営業費用を72億6152万円増額するもの

▼議案第11号 職員の旅費支給条例の一部改正

遠方へ長期に赴任する場合の移転料などについて定めるもの

▼議案第12号 附属機関連置条例の一部改正

未来を築く地域戦略会議を追加するもの

▼議案第13号 市税条例の一部改正

県税条例施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

▼議案第14号 水道事業の設置等に関する条例の一部改正

地方公営企業法施行規則の一

部改正に伴い、所要の改正を行うもの

▼議案第15号 入学金貸付条例の一部改正

資格要件と償還方法を見直すため、所要の改正を行うもの

▼議案第16号 柞原町西村団地線ほか22路線の市道路線認定、廃止、変更

▼議案第17号 新市建設計画の変更

合併特例債の発行可能期限が5年間延長されたことに伴い、計画期間などを変更するもの

▼議案第18号 中讃ふさと市町村圏基金の廃止に伴う財産処分

基金が廃止されることに伴い、議会の議決を求めるもの

平成27年度関係議案

▼議案第20号 一般会計予算

総額418億円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第21号 国民健康保険特別会計予算

総額163億800万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第22号 国民健康保険診療所特別会計予算

総額1億2100万円の予算について議会の議決を得るもの

総額1億2100万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第23号 公共下水道特別会計予算

総額34億1500万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第24号 農業集落排水特別会計予算

総額1億7530万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第25号 駐車場特別会計予算

総額1億1700万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第26号 後期高齢者医療特別会計予算

総額12億1800万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第27号 介護保険特別会計予算

総額81億7700万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第28号 介護保険サービス事業特別会計予算

総額1億70万円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第29号 水道事業会計予算

総額41億2301万5000円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第30号 モーターボート
競走事業会計予算

総額784億7915万2000円の予算について議会の議決を得るもの

▼議案第31号 情報公開条例の一部改正

請求権者の範囲を拡大するため、所要の改正を行うもの

▼議案第32号 市長等の給与の特例に関する条例の制定

4月1日から特別職一般職ともに給与を減額するもの

▼議案第33号 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

▼議案第34号 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正

任期付短時間勤務職員の勤務条件などに関し、所要の改正を行うもの

▼議案第35号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

一定要件を満たす非常勤職員の育児休業や部分休業などについて、所要の改正を行うもの

▼議案第36号 職員の給与に関する条例の一部改正

任期付短時間勤務職員の給与について必要事項を定めるもの

か、所要の改正を行うもの

▼議案第37号 一般職非常勤職員等の勤務条件等に関する条例の一部改正

一般職に属する臨時的任用職員と一般職非常勤職員の報酬額の上限を引き上げるほか、所要の改正を行うもの

▼議案第38号 介護保険条例の一部改正

保険料の見直しと11段階への多段階化など、所要の改正を行うもの

▼議案第39号 指定介護予防支援等の事業の人員と運営、指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定

▼議案第40号 地域包括支援センターにおける包括的支援事業を実施するために必要なものに関する基準を定める条例の制定

第三次一括法により、所要の改正を行うもの

▼議案第41号 子どものための教育・保育給付に係る利用者負担等に関する条例の制定

子ども・子育て支援法の制定に伴い、保育所保育料と幼稚園保育料などを定めるため、条例を制定するもの

▼議案第42号 市立幼稚園保育料条例の一部改正

▼議案第43号 保育所条例の一部改正

保育所保育料と幼稚園保育料の根拠を「子どものための教育・保育給付に係る利用者負担等に関する条例」にするため、所要の改正を行うもの

▼議案第44号 市立学校条例の一部改正

飯山幼稚園の供用開始と、飯山南幼稚園、飯山北幼稚園を廃止するもの

▼議案第45号 空家等対策の推進に関する条例の制定

空家などに関する施策を総合的に推進するため、条例を制定するもの

▼議案第46号 まちをきれいに
する条例の一部改正

空き地に関する規定を追加するもの

▼議案第47号 職員定数条例等
の一部改正

▼議案第48号 教育長の勤務時間、休日、休暇等と職務専念義務の特例に関する条例の制定

法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

定（綾歌健康づくりふれあいセンター）

4月から指定管理者となるべき団体を選定したので、議会の議決を求めるもの

▼議案第50号 県広域水道事業体設立準備協議会の設置

協議会を設置することについて、議会の議決を求めるもの

▼議案第51号 丸亀市・善通寺市・多度津町消防通信指令事務協議会規約の一部変更

地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正を行うことについて、議会の議決を求めるもの

▼議案第52号、53号 モーターボート競走施行に係る事務の受託に関する協議（鳴門市、県中部広域競艇事業組合）

平成26年度から28年度までの受託について協議すること、議会の議決を得るもの

▼議員提出議案第4号 議員定数条例の一部改正

議員定数を27人から25人に削減するもの

▼議員提出議案第1号 市議会委員会条例の一部改正

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

1・2・3月

9日 全員協議会
13日 広報広聴委員会
15日 議会運営委員会
27日 議会改革特別委員会
30日 全員協議会
各派会長会
広報広聴委員会

3日	議会運営委員会 市庁舎整備等特別委員会
16日	都市経済委員会協議会
17日	全員協議会 教育民生委員会協議会
19日	議会運営委員会 議会改革特別委員会

2日	定例会初日（24日まで） 全員協議会
10日	広報広聴委員会
11日	都市経済委員会
12日	総務委員会
13日	教育民生委員会
16日	生活環境委員会 議会運営委員会
20日	都市経済委員会市内視察
24日	全員協議会
25日	都市経済委員会協議会
27日	議会改革特別委員



議案の結果

2015.5 **14** No.55

平成27年3月定例会 審議した議案とその結果

議 案 番 号			議案第1号																																議案第2号																																議案第3号																																議案第4号																																議案第5号																																議案第6号																																議案第7号																																議案第8号																																議案第9号																																議案第10号																																議案第11号																																議案第12号																																議案第13号																																議案第14号																																議案第15号																																議案第16号																																議案第17号																																議案第18号																																議案第20号																																議案第21号																																議案第22号																																議案第23号																																議案第24号																																議案第25号																																議案第26号																																議案第27号																																議案第28号																																議案第29号																																議案第30号																																議案第31号																																議案第32号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			原案承認																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																原案可決																																																												

○：賛成、●：反対 ーは除斥または欠席した者です。



議会改革特別委員会などで、予算・決算審査のあり方について協議を重ねた結果、今年度から予算決算特別委員会を設置することになりました。

これまでは、市の予算・決算の審査は選抜の議員で行っていましたが、これからは、議長を除く全議員（ただし決算審査は監査委員を除く）で審査を深め、行政のチェックを強化してまいります。

特徴は、常任委員会と同じ議員で構成

3月20日、垂水町の市浄水場に新設さ

れた小水力発電設備の視察を行いました。再生可能エネルギーを有効利用し、CO₂削減で地球温暖化防止の推進と電力不足解消を目的に導入されました。

年間発電量は42万9000キロワットアワーで一般家庭消費電力の120世帯分に相当し、CO₂排出量が火力発電などと比べ50分の1から100分の1と地球温暖化防止に寄与

市内視察 都市経済委員会

総事業費は約1億3000万円、発電電力は再生可能エネルギーの固定価格買取制度によって全量売電し、メンテナンス費を含めて10年で事業費を回収できる予定です。

エネルギー問題は地球環境を守るために人類が直面している重要な課題です。行政が先頭に立ち進めていかなければならない課題であり、浄水場の小水力発電

この秋から 予算決算特別委員会



議会改革特別委員会のメンバー

する分科会を設置し、審査の前に全委員で勉強会に臨みます。

その後、分科会で必要と認めれば、現地調査を実施し、委員間

討議を行うこともできます。分科会の審査が終われば、全委員で最終質疑の場を設け、そこでは、自身の所属しない分科会の内容について質疑を行うことができるなど、審議機会の確保に努めた仕組みとなっています。

議会を取り巻く環境は時々刻々と変化しており、それに対応できる議会、また市民の期待に応えられる議会となるため、私たちが、これからも真摯に議会改革に取り組んでまいります。



市浄水場に

は本市の新しい試みです。この設備を通じて学ぶことで子供たちにも丸亀の未来を考える機会になると考えています。

編集 後記

今、「予防と事前対策」が重要視されています。

川崎市で起きたいじめによる事件は、死亡推定時刻が午前2時ごろで、犯人と思われる人物が、近くの防犯カメラに映っていたそうです。

世相を反映した事件のような気がしてなりません。大人社会は、もともと子供たちに関わりを持った日常生活を送る必要があります。いじめや問題行動を一番よく分かっているのは子供たちです。残念ながら、子供たちの情報が先生や保護者に伝わらなかったため、「予防と事前対策」が取られなかったのだでしょう。

子供たちが学校や家庭で何でも話し合える環境づくりが問題解決の第一歩です。家族や社会は、子供たちに「幸せになってほしい」と願っています。その思いが子供たちに伝わり、「自分はいつも守られている」という安心感につながるよう、これまでに以上に目配り・気配り、思いやりを持って子供たちに接していくことが求められています。

広報広聴委員 横川重行